

FA-1 パンタジャッキ 1t 取扱説明書

生産物賠償責任(PL)保険付

この度は、パンタジャッキ 1t FA-1 をお買い求めいただきましてありがとうございます。

この「取扱説明書」はFA-1 を安全にご使用いただく為のガイドブックです。

弊社製パンタジャッキを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験をお持ちの方にも、知識や操作方法を再確認する上でお役に立つものと考えております。

この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容をご理解した上で正しくご使用くださいますようお願い致します。又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置いて作業することをおすすめ致します。

※一部の車種でジャッキセット位置の形状や位置、ジャッキセット位置がない等により使用できない場合があります。詳しくは、カーディーラー又は販売店にご相談ください。

※記載されているイラストはイメージです。

もくじ

①安全に関するご注意	P.1
②使用用途	P.1
③各部の名称	P.2
④使用方法	P.2~4
⑤お手入れ	P.4
⑥製品仕様	P.4

① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

本製品をご使用前に取扱説明書(本書)をよく読み、十分理解した上で使用してください。取扱説明書には重要事項の説明が記載されています。記載内容に従わずに使用した場合、重大な事故につながります。



警告

重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品を用途以外の目的で使用しないでください。
- 本製品を、分解・改造しないでください。
- 一部の車種でジャッキセット位置の形状や位置、ジャッキセット位置がない、エアロパーツ装着(純正品を除く)等により使用できない場合があります。
- 車両メーカーが指定するジャッキセット位置以外の場所でジャッキアップすると、車両が破損したりケガや人命にかかわる重大な事故を引き起こす原因となります。
- 本製品は自動車をジャッキアップ又はダウンする為に専用設計されています。
- 本製品の最大耐荷重は1t(9.8kN)です。耐荷重以上の荷重をかけると、本製品が荷重に耐えられず破損し、車両が落下する場合があります。※最大耐荷重とは、ジャッキアップした状態で支えられる重さで、持ち上げる力があるという意味ではありません。
- 本製品を使用する前に、無負荷状態でジャッキアップ・ダウンテストを行ってください。もし不具合があれば、使用せずに、販売店又は弊社までご連絡ください。
- 電子制御エアサスペンション装着車は、ジャッキアップ前に車両の取扱説明書をご確認の上作業をしてください。車高がかわり思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 自動車をジャッキアップ又はダウンする際、車両の周囲3m以内に人(特に子供)や物、他の車両等がないことを確認してから作業を行ってください。
- 使用前又は使用中、本製品に異常が発生した場合(変形、動きが悪い等)は、ただちに使用を中止し、販売店又は弊社までご連絡ください。
- ジャッキアップする際は、水平で強固な場所で行ってください。水平でない場所、接地面が軟弱な場所でジャッキアップすると、荷重により本製品が傾き、車両が落下する場合があります。
- ジャッキアップする場合は、安全の為、輪止め等を使用してください。
- ジャッキアップする前にパーキングブレーキを確実にかけ、AT車なら「Pポジション」、MT車なら「1速又はRギア」にしてください。
- ジャッキアップする際は、車両の取扱説明書でジャッキセット位置を確認してから作業をしてください。
- ジャッキアップする前にジャッキセット位置の形状を確認してください。
- ジャッキアップの際は車のタイヤをまつぐの状態に入れてください。
- ジャッキアップした状態で、車体に衝撃を与えないでください。
- ジャッキセット位置に確実にかかるようにご使用ください。
- 車両をジャッキアップ中に、その場から離れないでください。
- 作業中は適時、周囲に人や物等がないか確認してください。
- 本製品での作業中に、車両の下に頭や体を入れないでください。万が一、ジャッキセット位置からサドルがずれて落下した場合、車両や本製品の破損ばかりではなく、ケガや人命にかかわる重大な事故を引き起こす原因となります。
- 本製品を含む2台以上のジャッキの同時使用は非常に危険です。同時使用はしないでください。
- ジャッキアップ中にジャッキセット位置と本製品のサドルがずれないよう注意してください。ずれたままジャッキアップを続けるとサドルがはずれ、車両や本製品の破損ばかりではなく、ケガや人命にかかわる重大な事故を引き起こす原因となります。
- タイヤ脱着可能な高さまでジャッキアップする際、ジャッキの状態に異常がないか確認し、ゆっくりと操作してください。
- 本製品のサドル形状により、使用できない車種があります。
- 本製品を使用して二輪車等の車体やエンジンの支えに使用しないでください。



注意

重要

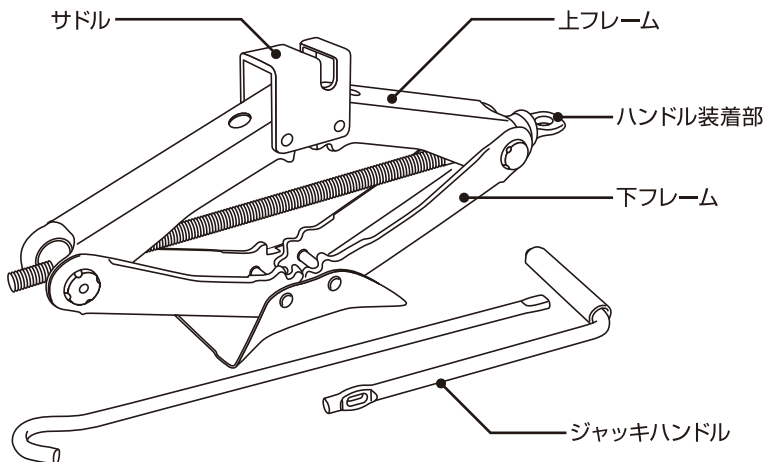
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品を業務用で使用しないでください。
- 本製品を持ち運ぶ際は、本体のすきま等で手をはさまないよう十分気をつけて取り扱ってください。
- 本製品を自動車以外の目的で使用しないでください。
- 荷物や人を乗せたままジャッキアップしないでください。
- 本製品の使用前又は使用後には、各部に問題がないか確認してください。
- 自動車のエンジンをかけたままで使用しないでください。

② 使用用途

本製品は自動車をサイドジャッキアップ又はジャッキダウンさせる目的で使用するジャッキです。

③ 各部の名称

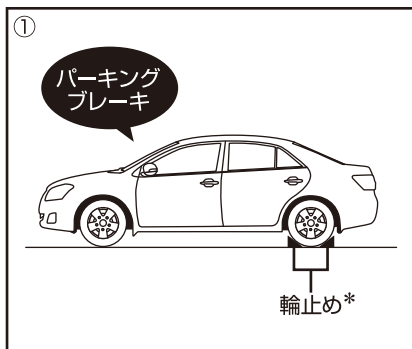


④ 使用方法



ご使用前に、P.1の『①安全に関するご注意』をお読みください。
使用方法・手順を間違われると本製品や車両の故障・破損の恐れがあります。

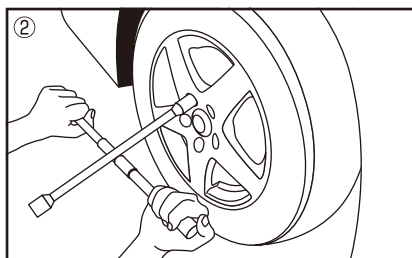
●準備する物: 輪止め、レンチ、交換するタイヤ、トルクレンチ



- ① 硬い地面で、平坦な場所であるか確認して車を停車する。パーキングブレーキを確実にかけ、AT車なら『Pポジション』、MT車なら『1速又はRギア』にしてください。輪止めやブロック等を使い、持ち上げるタイヤの対角位置にあるタイヤを固定してください。

* 輪止めの位置

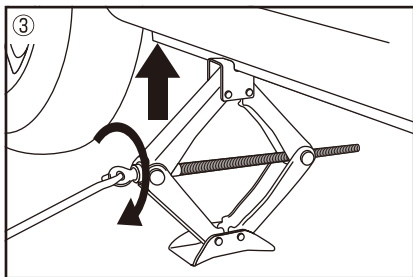
	交換するタイヤ	輪止めの位置
前輪	左側	右側後輪
	右側	左側後輪
後輪	左側	右側前輪
	右側	左側前輪



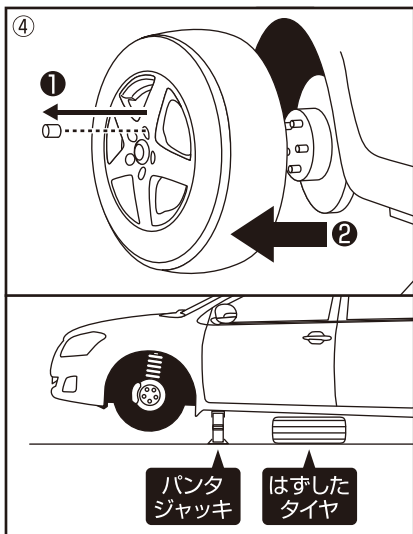
- ② ジャッキアップする前に、ホイールナットを1/2回転ほどゆるめておく。

ゆるめる手順

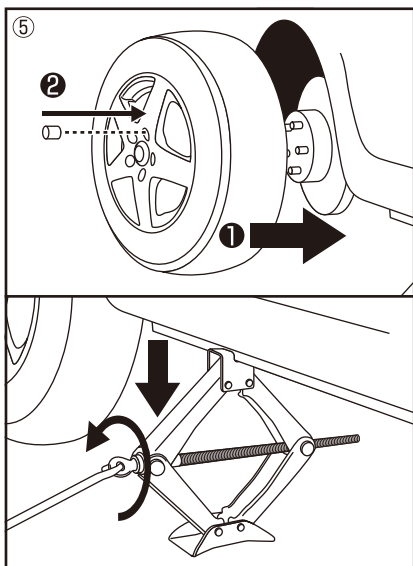




- ③ お車の取扱説明書に記載されているジャッキセット位置を確認の上ジャッキアップを開始する。
※ジャッキセット位置が不明な場合は販売店又はカーディーラー等で確認してください。



- ④ タイヤが、接地面から離れるまでジャッキアップし、車載工具又はクロスレンチ等でホイールナット、タイヤの順で、車両から取りはずす。
安全の為、取りはずしたタイヤは車両の下に入れておく。



- ⑤ 交換するタイヤを取り付け、ホイールナットを仮締めし、車両の下に入れたタイヤを取り出し、ゆっくりジャッキダウンする。

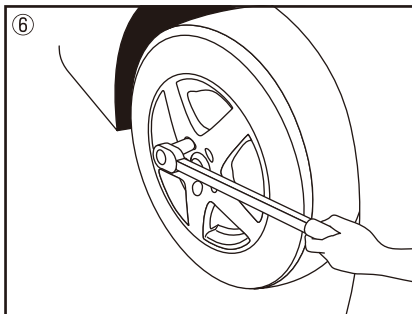
締める手順



4つ穴



5つ穴



- ⑥ ジャッキをはずしてから、ホイールナットを
⑤の「締める手順」を参照し本締めする。

※トルクレンチにて規定のトルク数値で
ホイールナットを締めてください。

※作業完了後、100km程走行したら、再度トルクレンチにて
規定のトルク数値でホイールナットを締めてください。

※締付トルク数値はお車の取扱説明書又はお買い求めの
カーディーラーにご確認ください。

⑤ お手入れ

- 汚れや水分が付着している場合は布等で拭き取ってください。
- ジャッキは常に清潔にして、ご使用前後には可動部に注油もしくはグリスアップをしてください。錆等による動作不良の防止になります。

⑥ 製品仕様

最大耐荷重	1000kg(最大揚程質量) 9.8kN
最低/最高地上高	約105mm/約350mm
ストローク	約245mm
本体サイズ	約388(W)×105(H)×79(D)mm
重さ	約1.8kg
ハンドルサイズ	約450mm
サドルサイズ	約50(W)×52(H)×41(D)mm(溝の深さ約23mm)